西幼だより

【教育目標】
しなやかに
たくましく

令和５年１２月６日
第８号　　新潟市立西幼稚園

（西幼稚園 HP）

思考力・想像力の芽生え

園長　大矢　晃子

西幼稚園のグラウンドには、ドングリの木があります。毎年子どもたちはドングリ拾いを楽しみ、遊びに取り入れています。今年もドングリが地面にたくさん落ちています。１０月に入園したばかりの満３歳児の子も、ドングリの木の近くにあるすべり台から、ドングリと一緒に滑って遊んでいます。園の環境に慣れて、安心して生活するためには、やはり遊んで楽しい、という体験が大事です。

気持ちのいい天気の中、気持ちを開放して遊び、園生活を楽しめるようになってきました。

満3歳児の遊びの様子です。

「どんぐり花火～。」「パチパチパチ！」

クヌギ、コナラ、マテバシイ等いろいろな大きさのドングリの中から、「丸いのを捕まえるぞ！」と言って選び、遊びながら形の違いに気付きました。

また、たくさんのドングリの中に手を入れて、ぐるぐるとかき回すとドングリが落ちたり、飛んだりすることを発見しました。その面白さに気付くと、「どんぐり花火！」と言っては投げて喜び、ドングリが跳ねる様子やパチパチと花火みたいな音を繰り返して楽しんでいました。「どんぐりころころ」の歌を口ずさみながら、保育室でも、坂からドングリを転がして繰り返し遊んでいました。

別の日、ドングリのすべり台では・・・。

「ドングリちゃんのすべり台だね」「わー、つながった～」「あ、止まっちゃった～」

「どんどん転がそうよ。」

「いっぱいにすると、早く落ちるよ。」

満３歳児は、３歳のお誕生日を迎えて入園してきた子どもたちです。これらの遊びの様子から、幼い子どもでも、興味のある思わず遊びたくなる環境があれば、物にかかわりながら、自ら気付いたり、繰り返し試したりする思考力・想像力の芽生えが育まれていることがわかります。

このように、幼児期にふさわしい生活を通し、子どもらしい遊びから、学びの芽生えを丁寧に受け止め、さらに成長を支えていくことの大切さをあらためて感じました。

季節は変わり、すっかり冬らしくなってきました。季節の移ろいも遊びに取り入れながら、過ごしていきたいと思います。

寒くなってきました。動物さんたちのすてきなおうちもできました。

西幼稚園の音楽会♫

ちゅうりっぷ組もお母さんと一緒に、ピアノに合わせて、動いたり、楽器を鳴らしたりして楽しみました。

１２月１日（金）におうちの人と一緒に、音楽に親しむ「音楽遊びの会」をしました。
子どもたちは、歌ったり、好きな楽器を使って合奏を楽しんだりしました。当日は、ギターやヴァイオリンなどにも触れることができて、子どもたちも大喜びの一日となりました。

ギターを持ってきてくれたお父さんからは、弾き語りをしていただき、保護者の方も一緒にみんなで、ドラえもんの「ひまわりの約束」を歌いました。会場がほっこりするあたたかい雰囲気に包まれたひとときでした。ありがとうございました。

近くの公園に歩いて行ってきました。

落ち葉や木の実がたくさんある公園で子どもたちは、いろいろな物を見つけてきました。